

平成 30 年 12 月 北秋田市長記者会見

平成 30 年 12 月 28 日（金）午前 9 時 30 分
市役所本庁舎 大会議室

1. 今年 1 年を振り返って
2. 森吉山阿仁スキー場「樹氷鑑賞」について・・・資料 1

その他

- ・ 1 月の行事予定

1. 今年1年を振り返って

今回の記者会見が本年最後となりますので、1年を振り返っての感想と新年の抱負について少しお話させていただきます。

今年は、空港に直結した大館能代空港ICの開通や、16年の歳月を経て国道285号滝ノ沢バイパスが開通するなど、地域の念願でありました交通インフラが次々と竣工を迎え、空港を中心とした高速交通ネットワークが大きく前進したほか、ハード面の整備としては、クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設が完成し、4月から本格稼働が始まり、南鷹巣団地の建替えは、3棟10戸が11月から供用を開始するなど、市民の皆様の快適で暮らしやすい住環境整備を推進することができました。

人の流れを創出する取組みといたしましては、広く北秋田市をPRしていただくため、豪風関、ハローキティ、そして俳優の高橋克典さんの3名の方々に、ふるさと大使に就任していただき、機会を捉えて当市の魅力や観光情報を発信していただきながら、地域間交流の促進として、国立市との間で友好交流都市協定を締結したことで、今後の様々な分野での連携が、交流人口や関係人口の拡大に大きく貢献することが期待されます。

また、観光分野では、これまで継続して行ってまいりました台湾トップセールスの効果が、内陸線を利用する外国人旅行客の増加に繋がっておりますし、4月に内陸線阿仁合駅舎をリニューアルオープンしましたが、駅舎自体も観光資源としての役割を担い、阿仁合エリア全体の賑わい創出の拠点施設として、訪れてくださるお客様に大変喜んでいただいております。

また、4月から「移住・定住支援室」という新たな部署を設置し、移住定住施策の強化に力を注いでまいりましたが、行政が窓口となった移住者数は年々堅調に伸びており、各支援策の実施や受け入れ体制の整備充実、PRに力を入れてきたことが成果として表れております。

今後も、特に子育て世代をターゲットとして、当市で子育てをするメリットや魅力を発信し、若者の定住やUターン等の促進も含めた移住定住に繋げてまいりたいと考えております。

次に市民ファーストの取組みに目を向けてみますと、旧中央公民館の耐震及び改修工事を済ませ、今年度から第二庁舎として産業部を移転し、農林商工業の充実、強化が図られたほか、優しい庁舎で相談しやすい環境を目指し、係名の番号案内表示やローカウンターを設置させていただきました。

また、11月には、本庁舎1階の窓口カウンターを使い勝手のいいものに更新するとともに、市民ホールや通路幅を広くとり、ご利用しやすい環境を整備することができました。

地域の宝である子どもたちのスポーツにおける目覚ましい活躍もありました。合川中学校相撲部、森吉中学校ソフトテニス部が全国大会において堂々3位入賞を果たし、鷹巣中学校女子駅伝部も、今年16日に行われました全国大会において、昨年度から大幅に順位を上げて7位入賞というすばらしい成績を収めるなど、全国区を相手に堂々と渡り合う姿は、地域に元気と勇気を与えてくれました。

さて、来年は総合計画の重点プロジェクトとして定めた「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年にあたります。

これまでの具体的な施策に対する市民目線での評価結果を踏まえ、次の段階へ進化させる取組みを推進しながら、当市の最大の課題であります「人口減少時代を乗り越えていく」という大きな目標に向かって、市民の皆様と共に邁進してまいりたいと考えております。

2. 森吉山阿仁スキー場「樹氷鑑賞」について

いよいよ1月5日から今シーズンの樹氷鑑賞期間が始まります。

3月3日までの期間中は、「樹氷スタッフ」が常駐してスノーシューやかんじきなどの貸出しや、樹氷教室の開催、樹氷散策コースの案内などを行っております。

多くのお客様に、「今、ここでしかできない体験」を満喫していただきたいと思いますので、マスコミの皆様からもPRをよろしくお願いいたします。

また、1月26日土曜日の午後2時30分より、阿仁ふるさと文化センターにおきまして、「国際樹氷サミット」を開催いたしますのでお知らせいたします。

皆様ご案内のとおり、森吉山は、山形蔵王山、青森八甲田連峰と並び日本三大樹氷鑑賞地として、東北地方の冬季観光における大きな魅力となっております。

このサミットは、三大樹氷鑑賞地を構成する北秋田市、山形市、青森市の連携事業として、各市長をはじめ樹氷関係者によるパネルディスカッションなどを通して、希少性の高い冬の神秘的な樹氷群を、たくさんの方々に知っていただくために、国内外に向けて情報発信するもので、今回が3回目の開催となります。

サミットの観覧は無料となっておりますので、ぜひ、足を運んでみてください。